



図2 飛来に基づくコブノメイガ発生予測パターン（2026年8月5日作成）

（注）

（1）防除適期は発蛾最 盛期から1週間後である。

※発育零点（卵13.0℃、幼虫12.5℃、蛹14.2℃）、発育上限温度28.5℃、発育停止温度33.0℃、
有効積算温度（卵50℃、幼虫250.0℃、蛹90.0℃）

（2）成長予測は福岡管区気象台の協力を得た気温データ利用手法を用いて作成した。

（3）気温はアメダス大宰府を使用した。

※8月4日までの気温は実測値、以降は日有効積算温度の平均値（1991～2020年）を使用した。